

愛東のお宝 発見



愛東くらしの会議

はじめに

愛東くらしの会議は（地区社協、民児協、まちづくり協議会、あいとうふくしモール）の関係者で設置し2019年8月から東近江市生活支援体制整備事業第2層協議体運營業務委託を受け、「支え合いの地域づくりのためのネットワーク構築」に取り組んでいます。

暮らしの中の何気ない繋がり・活動・集いが「暮らしの中の宝物」と考え、「地域の様々な活動（宝物）」を探し、愛東の皆様に知ってもらい繋がりが出来ていければ、地域の中で、見守り・声をかけ合い・支え合うことで、安心して暮らせる。そんな思いで愛東地区の活動や集いなどを取材し、この「愛東のお宝」冊子を作製しました。ぜひ皆さまの暮らしの参考にしていただければ幸いです。

※昨年からの新型コロナウイルス感染拡大の影響で活動を自粛されているお宝もあります。

愛東のお宝

愛東のお宝

(農業組合法人) いけのしり農場

活動内容 (どんなことをしているの)



組合員30戸で水稲・小麦・大豆・キャベツ・玉ねぎ・ジャガイモ・スイカ、など施設内野菜（ハウス2棟）などで経営しています。

- ・イベント、直売会を年3回実施し、イベント後にはバーベキューで楽しく懇親会を行っています。
(8月…トマト、スイカ、野菜)
(10月…トマト、枝豆収穫祭)
(12月…イチゴ、野菜、もち米等)

活動のはじまり

これまで進めてきた共同・協業の集落営農を将来とも安定的に運営すると共に次世代に引継ぎ、地域農業の発展を図るため平成23年12月、法人化に踏み切りました。



集まっている方

池之尻町の方

活動場所 (どこで)

場 所 東近江市池之尻町

連絡先 代表 小林庄衛

TEL



参加者している方・活動している方の声

- ・70過ぎると働きに行くところもないけれど、声をかけてもらって行くところができる喜んでます。
- ・高齢になると体もしんどいけれど豆の選別など家の中でできる事もあるので良かったです。

活動に対する思いや目標、続ける秘訣

- ・ハウス（2棟）の通年栽培（イチゴ、トマト、スイカ）をすることにより、女性部の雇用
- ・水稲の全面協業化

愛東のみんなにメッセージ

愛東のお宝

お宝の名前（グループ名）

園町グラウンドゴルフ週例会

活動内容（どんなことをしているの）



毎週月・金曜日の午前8時30分～10時30分に65歳～89歳まで幅広い年齢層の方が参加してグラウンドゴルフを楽しんでいます。

活動のはじまり

もともとはゲートボールをしていて、そこから発展してグラウンドゴルフになりました。住民さん同士がお互いを誘ってはじめたのがきっかけです。活動は、約20年前から始めて、みんな年上の方から誘われて楽しむようになりました。



集っている方

園町在住の方

活動場所 （どこで）

場 所 東近江市園町集落センター前広場

連絡先

TEL



参加者している方・活動している方の声

- ・週2回を楽しみにしています。
- ・健康維持と生活習慣の維持に繋がっています。
- ・普段なかなか近所の方と話せないなので、こういう場があると近所の方と話すことが出来てよかったです。

活動に対する思いや目標、続ける秘訣

- ・細く長くゆるやかなグループとして続けていきたいと思っています。

愛東のみんなにメッセージ

愛東のお宝

お宝の名前（グループ名）

茶房 茶くら

活動内容（どんなことをしているの）



落ち着いた雰囲気の中でコーヒーとこだわりの手作りケーキを提供しながら、夫婦で様々な人達との出会いや憩いの場の提供をもっとうに店を運営しています。

水曜日から日曜日の10時～17時までの営業で、近所の方や県内外各地から定期的に通ってきてくれる方もいます。

活動のはじまり

譲ってもらった蔵を仲間とお酒を飲みながら楽しい憩いの場にできたらと思いリフォームしました。平成21年ころから妻が趣味で作っていたケーキ作りを活かしたいと思い喫茶店を始めることになり、早や10年が経過しました。



集っている方

近所の方、県外の方など（年代も様々）

活動場所 （どこで）

場 所 東近江市平尾町572番地

連絡先 木村太津男

TEL

✉



参加者している方・活動している方の声

- ご夫婦の人柄と気楽な店の雰囲気が良い。
- ここで会話を楽しむことでストレスの解消と元気をもらっています。
- 隠れ家的な存在でゆっくり楽しめ癒されます。
- 近所の方で、ほぼ毎日来ていただく方、三重や名古屋などから定期的に来ていただく方等々、人々の垣根を越えて会話を楽しんでいただける場となっており、やってよかったと思っています。・お客さん同士が、しばらく顔を見ないと元気になっているかな…とお互いに気遣うなど、良い関係ができており、ここに来て愚痴をこぼしスッキリして帰ってもらえる居心地のよい場所づくりをしていきたい。

活動に対する思いや目標、続ける秘訣

- 出会いを大切に、来てよかったと思ってもらえる店づくりをしていきたい。

愛東のみんなにメッセージ

お宝の名前（グループ名）

豪快釣りクラブ

活動内容（どんなことをしているの）



年間を通していろいろな釣りを毎月1回程度楽しんでいます。

3月～4月は本モロコ、4月～6月はフナ、7月～8月は鮎、9月～11月は福井県の日本海で船上からのイカ・アジ、12月～3月は三重県の上り堀でブリ・鯛釣りなどです。

活動のはじまり

もともとゴルフ仲間のメンバーが体力的にきつくなってきたので、近年の釣りブームに便乗して釣りを始めたのがきっかけ。釣りに興味のなかった人にも声をかけて活動しています。



集っている方

50才代以上の20人（他町の方の参加もある）

活動場所
（どこで）

場 所 東近江市上岸本町749番地

連絡先 小倉吉武

TEL 090-3872-1234



参加者している方・活動している方の声

- ・年1回の釣り大会を楽しみにしています。
- ・鮮度の良い魚が食べられる為、家族も大変喜んでいきます。
- ・しあわせホームなどへ出向いて釣った魚をお刺身などで食べていただく活動もしていましたが、現在では、お刺身が食べられない方がいるので何か工夫をしたいと思います。
- ・ヘラブナ釣り仲間が酒を交わしながら、釣りのことや地域のこと（課題やこれからの事など）を話し合っている、自治会活動も世代が変わったけれど若者が気付かないような事の助言ができれば良いと思います。
- ・釣ったフナは、各自がフナ寿司として食べ比べをしています。

活動に対する思いや目標、続ける秘訣

- ・年1回の釣り大会は参加者の親睦が深まり好評です。
- ・歳とともに遠くへ出かける釣りはしんどくなってくるので、メンバーの健康維持のために新たな活動を見つけて継続していきたい。今の活動が次の世代に繋がって新たな活動が続けば良いのではないかと、そのためのお手伝いは出来ると思うし、たまに世代間交流で釣りに行くのも良いと思う。

愛東のみんなにメッセージ

愛東のお宝

お宝の名前（グループ名）

鯉江町民謡グループ親睦会（お茶飲み会）

活動内容（どんなことをしているの）



毎月1回（不定期）グループ内の当番が声掛けをして、都合の良い日の午前9時から午後3時ころまで集まり、弁当とお菓子をもち寄って昔話に花を咲かせています。

会のない時も畑で顔を合わせるので、井戸端会議でお互いを気かけたり、世間話などで交流もしています。

活動のはじまり

60代のころに民謡グループで活動していた仲間が民謡グループを辞めた後も楽しく集まりたいという思いで、お茶飲み会として集まったのが始まりです。

最初は集まっていることに否定的な意見をいう人もいましたが、今では楽しく集まっています。

他にも80才代の女性グループが同じように集って会を行ってグループがあります。



集っている方

5人（86才～90才の女性）

活動場所
（どこで）

場 所 東近江市鯉江町公民館

連絡先

TEL

✉

参加者している方・活動している方の声

- ・同じ年代なので話が合うので楽しい。
- ・歩いてこられるし気兼ねなく公民館を使わせてもらえる（無料）のでありがたいです。
- ・認知症予防にもなっています。
- ・日中は家にいることが多いので、こういう場があるのはありがたい。
- ・毎月顔を合わせられるので、お互いが元気かどうか気遣いができて良かった。

活動に対する思いや目標、続ける秘訣

- ・メンバーが元気である限り、続けていきたい（メンバーが二人になったらできないかも）
- ・たまにはみんなで外に出かけたいと思う（出かける手段が無い）

愛東のみんなにメッセージ

お宝の名前（グループ名）

下中野ウォーキング女子

活動内容（どんなことをしているの）



愛東下中野町在住の3名が、LINEで連絡を取り合って都合の良い時間に集い、毎日約30分間のウォーキングを続けている。距離にすると3kmくらいで、無理をせず、お天気の悪い日は見送るなど気楽に活動している。（季節に合わせて夏場は20時位、冬場は夕方の16時位を基本の集合時間としている。）
又ウォーキング中に街灯が切れているなど、気付いたことがあれば、何か役に立てればと自治会長さんに連絡している。

活動のはじまり

約20年前に健康作り推進委員をしていた2名がウォーキングの事業に参加したのがきっかけ。3か月間ウォーキングを続けて評価をしてもらい、体力の向上を実感することができた。

今は3名で活動している。その中で当初から続けているのは1名で、これまでの間にメンバーの入れ替わりがあったが、中断しなかったことが今につながっている。



集っている方

東近江市下中野町在住の3名（女性）

活動場所 （どこで）

場 所 東近江市下中野町

連絡先

TEL

✉



参加者している方・活動している方の声

- ・テレビなどで、病気予防のひとつにウォーキングがあげられることが多く、励みになっている。
- ・四季折々の風景やホテルなどを観ることや、いろんな話をしながら歩くので情報交換できることで楽しく歩くことができている。
- ・ウォーキング中に畑仕事をしている人や犬の散歩をしている人と言葉を交わすこともできる。

活動に対する思いや目標、続ける秘訣

将来、寝たきりにならないよう、健康でいられるようにずっと続けていきたい。

3人いることで、1人が都合が悪くても2人で歩くことができる。

その日の都合に合わせて、時間を変えることも継続できていることの秘訣。

愛東のみんなにメッセージ

愛東のお宝

お宝の名前（グループ名）

まちづくり協議会 花づくり部会

活動内容（どんなことをしているの）



地域の住民さんや愛東地区を訪れた方々に「ほっとして頂きたい！」と始めたサフィニアのプランター設置は当初50個から始まり現在600個にまで増えました。愛東地域内の要所や各自治会の道路脇に設置し、春から夏にかけて色鮮やかな花々が人々の目を楽しませてくれています。年間の活動内容は、挿し芽用の土入れ、挿し芽作業から始まり、水やり、6月初旬は花苗をプランターへ定植、中旬には地区内600カ所に設置しています。7～10月の水の管理は、独自に開発した節水型プランター（底面貯水プランター）のお蔭で期間を通して2回の注水作業で済んでいます。又花作り部会では月1回点検として花巡回を行い状況を確認しています。11月にはプランターを回収、翌年度のサフィニアの準備と、冬から春にかけて街を彩るパンジー、ヒオラの定植を行っています。花づくり活動は、自治会（まちづくり委員）、ボランティア、中学生、生活研究グループの皆さんと協力し合い、花でまちが彩られること目標としています。

活動のはじまり

まちを訪れても花のない地域は寂しい、愛東地区に来てもらった人や、地域の人にほっとして頂けるまちにしたいと思ったのがきっかけです。

花づくり活動は多数の地域で提案・実施されていますが、長く活動を続けるところは僅かで、継続が難しい活動です。花づくり部会では継続のネックとなっている、水やり、除草を無理なく継続できる仕組みを作ろうと、節水型プランター（底面貯水プランター）を独自開発し、8年前に取り組みを開始しました。



集っている方

花づくり部会、自治会（まちづくり委員）、ボランティア、中学生、生活研究グループ

活動場所 （どこで）

場 所 東近江市愛東地区内

連絡先 愛東地区まちづくり協議会花づくり部会

TEL 050-5802-8614



参加者している方・活動している方の声

- ・デイサービス利用の方：外に出ることが少ないので、送迎中の車窓から見る花を楽しみにしています。愛東は花が一杯(^_^)
- ・ウォーキング倶楽部の方：花を植えてくださっているので、ウォーキングも楽しみ。
- ・活動者の声その①：地域の方から「綺麗なまちにして頂いてありがとう」と声をかけてくださる時があり、活動を継続する励みとなってきます。
- ・活動者の声その②：愛東地区内の様々な方と花づくりを通じた交流ができ輪の広がりを感じている。
- ・活動者の声その③：花は人知れず咲いていて、地域の人々の心に何が響けば嬉しい。

活動に対する思いや目標、続ける秘訣

まちづくりは10年しないと結果がでないと思っています。10年継続出来たら、私たちの街づくりの思いが皆さんのところに届くのではと考え、負担を減らして無理することなくできる仕組み、節水型プランターなども活用した取り組みを行っていきたいと考えています。

愛東のみんなにメッセージ

私たちの大切な地域、愛東のまちが、地域の住民さんや訪問して下さる方々みんながほっとできる街でいられるように活動していきたいと思えます。ご賛同いただける方の参加大歓迎です。どうぞよろしくお願いいたします。

愛東のお宝

お宝の名前（グループ名）

松雲寺座禅会

活動内容（どんなことをしているの）



寺の本堂で毎週日曜日、朝6時30分～7時に座禅を行っています。15分行い休憩をはさみ15分行い30分で終了します。座禅の後は仏教のお話を絵本やプリントにして子供に分かりやすいお話を15分程度していただきます。お寺を身近で親しみやすい存在になればと住職さんがアイデアを練ってくれています。昨年度はコロナ禍の中でお話会は中止になりました。

活動のはじまり

愛東の剣愛会の先生(中戸)から松雲寺は禅寺なのに座禅をやっていない!!と声上がり、当時現在の森住職さんが松雲寺に入職された時期と重なり住職さんの計らいで8年前から行っています。



集っている方

4～5名（多い時は10名前後） 愛東の方、五個荘からの方 小学生4～5名

活動場所 （どこで）

場 所 松雲寺本堂
連絡先 松雲寺 東近江市妹町644
TEL 0749(46)1352
050-5801-1442
✉



参加者している方・活動している方の声

早朝静寂な中で自分を見つめ直す!!自分にとって大変貴重な時間です。生活の一部になっています。(8年続けている方)

実家に帰省した折に参加をしている。気持ちが楽になる(大学生)

姿勢がよくなった!早朝にやるのが気持ちが引き締めまり良い(親子で参加、60代)

活動に対する思いや目標、続ける秘訣

特別なものではありません!気軽に参加してください(住職談)

皆さんに積極的に勧誘はしていません。自由参加です

愛東のみんなにメッセージ

一度座禅を体験すると心に響くものが何かある・・・無になることが実感できる時には自分を見つめ直す時間があっても良いのではないかな!

愛東のお宝

お宝の名前（グループ名）

お針でちくちく✂

活動内容（どんなことをしているの）



毎月 第2・4木曜日 午前9時～12時
あいとうふくしモールのほんなら屋に集まって、
和気あいあいと、ミシン・毛糸で服やバッグ、小
物を作っています。

活動のはじまり

2019年から ミシンを買ったけど使い方が解らない、宝の持ちぐされの仲間が集まりました。



集っている方

色々、女性ばかり メンバーは10人

活動場所 （どこで）

場 所 あいとうふくしモール ほんなら屋

連絡先 山本 和代

TEL 090 8537 9991

✉ hana-one-kazuyo429@docomo.ne.jp



参加者している方・活動している方の声

- いつもたのしみにして参加して、ストレス発散しています。
- 着なくなった和服を利用して、あれこれと作るのが楽しいです。
- ただの1枚の布から物が出来る楽しさ、喜びを感じられ、サークルに来るのが楽しいです。
- みなさん作られた作品を見ながら、頑張ろうと思って参加しています。
- 家に眠っている布で作品ができ、とても嬉しいです。

活動に対する思いや目標、続ける秘訣

家の残っている布や着物を大切に使いたい、ミシンも使いたい、そんな思いと、時々ストレス発散のおしゃべりができて、和気あいあいと過ごせる時間を持てることです。

愛東のみんなにメッセージ

男性・女性、誰でも参加OKです。

愛東のお宝

お宝の名前（グループ名）

元気きらり

活動内容（どんなことをしているの）



月1回(木)、午前10時～15時頃まで
送迎が必要な方には、送迎を実施
参加費 1,000円(昼食代、場所代 イベント代など)

お喋りやおやつ作り、季節の寄せ植え、食事外出や買い物外出など、参加者の提案によって活動が決まります。何よりも、集まってお話ししているのが楽しいです。

活動のはじまり

旧愛東町の時、保健事業の一環で脳卒中の後遺症の回復を目的に「元気に体を動かそう予防教室」事業が開始されました。この事業は社会福祉協議会へと受け繋がれ、職員とボランティアの皆さんで実施されてきましたが、市町村合併等を経て事業が中止することとなりました。行き場所がなくなることを惜しむ声にこたえるべく、ボランティア1名で事業の運営をされてきました。一時は、活動費も支援者もない状態がつづいていましたが、現在は「元気きらり」という名称でサロン活動をNPO結の家の事業として開催しています。



集っている方

愛東地区の住民で何らかの支援や機能低下がある人

活動場所 (どこで)

場 所 あいとうふくしモール ほんなら堂 (Do)

連絡先 NPO結の家

TEL 0749-46-2178

✉ yuinoie@gaea.ocn.ne.jp



参加者している方・活動している方の声

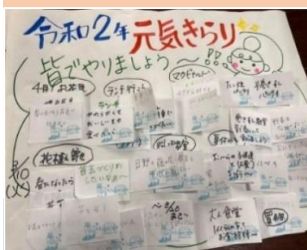
(参加者の声)

- ・月1回待ちかねています!! 楽しい。月2回あってもいいくらい。
- ・話はずんでおもしろい、皆で寄ったらよくしゃべる
- ・〇〇へ行きたいな→みんなでお金をためよう→たこ焼き屋しよう→と話がどんどん弾みます。
- ・旅行やらどこも行きたいと思われへんけど、ここには行きたいと思う。
- ・いろいろな物を作るのが楽しい。(寄せ植え、折り紙作品、)

(活動者の声)

令和2年は、コロナ感染症があって人との交流を自粛されました。「元気きらり」もお休みすることもありました。でも、元気きらりを楽しみに待っておられる方もおられます。家に閉じこもり、誰ともお話ししない日が続いている人もおられるようです。知らず知らずのうちに、足腰が弱り、お喋りをしなくなって呑み込む力も弱くなって、コロナも怖いけど、転倒や誤嚥性の肺炎も怖い。みんなでお互いを認め合い、励まし合う友人が「行くよ～」って誘ってくれる大事な場所です。

活動に対する思いや目標、続ける秘訣



みんなで楽しいなって思えるメニューをみんなで考えて、みんなで楽しむことでしょうか？ 左の写真は、みんなで意見を出し合った令和2年の元気きらりのメニューです。楽しく、おいしく、おしゃれに活動していくことでしょうか？

愛東のみんなにメッセージ

レクリエーションをしていただけるボランティアの方いらっしゃいましたらご連絡ください。

愛東のお宝

お宝の名前（グループ名）

あるきんぐ

活動内容（どんなことをしているの）



- ・月・水・金の午後8時～4キロ程度をウォーキング
- ・北坂町の夏祭りで、炊き込みご飯
- ・デザートを出店
- ・年1回程度おしゃべり旅行（高野山・上高地・吉野山 他）
- ・伝統料理の伝承（かきもち・おやき）

活動のはじまり

メンバーの数名が愛東町時代に健康づくりモニターに参加、ウォーキングの大切さを知り歩き始めたのがきっかけ。メンバー同士の繋がりも深まり他の活動にも広がっていきました。ウォーキングもできるだけ…と決して無理はしない。



集っている方

50代～70代の女性 6名

活動場所 （どこで）

場 所 北坂町 西明寺前 北坂町周辺の農道

連絡先 辰巳 はる枝

TEL 0749-46-0509

✉ harucchan123@docomo.jp



参加者している方・活動している方の声

- ・健康づくりに役立っていて満足している。
- ・楽しいおしゃべりなどができてストレス解消になっています。
- ・毎日の単調な生活にメリハリがついて嬉しい。

活動に対する思いや目標、続ける秘訣

- ・決して無理はしない
- ・楽しいこと、おいしいこと、おしゃれをモットーに進めている
- ・自分のためになっていることを実感しながら進めている
- ・メンバー同士互いに刺激し合いながら実践していることかな？
- ・いちばん根底にあるのは”楽しい” ことです

愛東のみんなにメッセージ

長く続けていること（15年程度）だけが自慢です。

愛東のお宝

お宝の名前（グループ名）

fleur palx（ふるるぺ）と愉快的仲間たち

活動内容（どんなことをしているの）



手づくりのケーキ、焼き菓子、お弁当（愛東産にこだわって）、ハンドメイド品 がま口、ポーチ、マスク、ピアス、イヤリング等を作って地域のマルシェに出店しています。

活動のはじまり

お互いをまだ知らない時にそれぞれでマルシェに出店していましたが、愛東でもたくさんの作家さんがいることを知り、みんなで協力しながらそれぞれの個性ある作品を共有したいと思い、マルシェのあるときは情報を共有して出店しています。



集っている方

愛東在住でハンドメイドや手作りをしているママ友

活動場所 （どこで）

場 所 マーガレットステーションフリーマーケット
菜の花菜マルシェ
チャリティフェスティバル
ラクエマルシェ など

連絡先 高橋 花野子

TEL 090-1023-8548



参加者している方・活動している方の声

みんなで出店できるのは楽しいし、みんなのがんばりが自分たちの活性化にもつながり、自分磨きもできます。

情報を共有したり、それぞれの目標に向かって刺激し合えるいい仲間だと思っています。

活動に対する思いや目標、続ける秘訣

自分たちが作ったものを喜んで下さるお客さんがいることが日々の励みになります。

愛東地区で自分たちが主催したマルシェを開催して地元で頑張っておられる農家さんとコラボしたり、何かを始めたいと思われる方の後押しをできるようなワークショップなどを開催していきたいと思っています。

愛東のみんなにメッセージ

愛東でもマルシェができるように計画中です。みなさんその時はぜひ遊びに来てください。そして何かを始めたいと思っておられる方がいらっしたら一緒にはじめませんか！

愛東くらしの会議の紹介

愛東くらしの会議は地区全体を俯瞰して、くらしに関わる多様な人や団体などの繋がりの中で、地域づくりについて話し合い次のようなことに取り組んでいます。

○誰もが自由に入出入りできる話し合い・共有の場づくり

・地域の課題を見だし、テーマに基づき関係団体や事業者、関心のある市民が出入り自由な話し合いの場を持ち、それぞれのテーマに対する解決方法を考える

例：愛東では高校生の通学が不便で困っている問題 ママ友の声

例：コロナ禍でしあわせホーム自粛。高齢者の閉じこもり・孤立・健康課題の問題

○地域づくりを支える人や団体、事業所の繋がりをつくる

・人や団体、事業所がそれぞれの活動や思いを知り、繋がり・強みを生かせる取り組みを進める。

例：福祉事業所が保有する車両の有効活用

例：愛東地域の様々な活動を地域のお宝として紹介する冊子を作成など、地域づくりのイメージを住民目線で作り上げ、共有する活動を行っています。



8月10日はバトン（810）の日！ 命のバトンの活動紹介

愛東地区命のバトン推進委員会、まちづくり協議会、地区社協、愛東くらしの会議では、命のバトンの取り組みを通して、命の大切さ、家族の大切さを考え、集落ぐるみの見守りの雰囲気づくり、人を大切にする地域づくりを広めることを目的に、普及・啓発活動を行っています。平成26年度から取り組みを開始した「命のバトン」の啓発活動も、皆さまのご協力のお陰で7年目を迎えることができ、人口を基にした救急情報用紙配布率は95.3%と、ほぼ全ての世帯に設置するまでになりました。又ケースの中に入れてある救急情報用紙の更新を毎年実施しているのは、東近江圏域でも僅かであり、この活動を東近江圏域全域に広めたいと、県の協力も得て啓発DVDも作成することができました。

啓発DVDは愛東地区の各自治会に配布の他、下記URLかQRコードからもWEB上で閲覧できるので、見て頂ければと思います。

<https://www.youtube.com/watch?v=ZACsNEmvKsQ>



昨年の実績では、愛知消防署
あいとう出張所からの救急出動

の内、4件について命のバトンの情報が使われました。

各家の冷蔵庫に「命のバトン」があることを住民みんなが知

ることで、いざという時に役立ちます。自分や家族の命を守るものとして積極的にご活用ください。





これからも宝物を探し
皆様に紹介していきたいと思います
皆さまからの「愛東のお宝」情報も
お待ちしております

発行元: 愛東くらしの会議
(事務局)
住所: 東近江市小倉町1830 (あいとうふくしモール事務局内)
電話/FAX: 0749-46-2170
E-mail: info@fukushi-mall.com

「この冊子は、東近江市生活支援体制整備事業第2層協議体運営業務の委託を受け作成したものです。」